

心のポケット

相談室通信 第1号
太秦中学校

安本 淳(やすもと あつし)先生が、毎週、金曜日に、スクールカウンセラーとして来られています。1年生もやっと学校に慣れてきたころだと思いますが、この学校には、勉強とは関係のない先生としてカウンセラーがおられます。今までにお話したことのある3年生や2年生もいるでしょうが、どんなお話が出来るのか、カウンセリングルームで何をしているのか気になるけれど行ったことがない人も多いと思います。

スクールカウンセラーとは…?

みなさんのちょっとした悩み(勉強、進路、性格、友達、家族のこと)を、じっくりとまじめに聞いてくれる人です。そして、大事なことは、ほかの人に聞かれたくないことは、必ず秘密を守ってくれます。

ちょっとした疑問や質問でもかまいません。体のことや成長のこと、自分の性格の変え方、身長の伸びし方、勉強やクラブなどの実力の発揮方法など、いろんなことを専門的にアドバイスしてくれます。



カウンセラーからみなさんへ

カウンセリングルームへ来たことのある人もいますが、どんなことをしているのかわからない人もいると思います。スクールカウンセラーは、学校の勉強とは関係はないけれどみんなが、成長するために必要なことや、困っていることについて専門的に真剣に相談にのります。ここで、お願いしたいのは、他の人が相談中は、のぞいたりしないでください。みんな、お互いに予約の時間の守って来るようしてください。そして、もう一つ大事なことは、人を傷つけること、自分を傷つけることはしてはいけません。これだけは、守ってください。秘密は、厳守されます。



相談の仕方

相談のある人は、担任の先生に申し出てください。後日、相談の日時を連絡します。カウンセリングルームは、予約制です。みなさんだけでなく、お父さんやお母さんなど保護者の方も相談することが出来ます。

約束の時間を守って相談室へ行ってください。誰にもじゅまされずに、相談することができます。希望があれば、友達やグループでもかまいません。



カウンセラーから保護者の方へ

子供たちは、混沌とした社会の中で、精一杯成長しようとしています。誰でもが風邪をひくように、心の病にかかります。中学生は、受験を控えて焦る3年生(受験不安)、なかなかやる気の出ない2年生(学力不振、無気力)、思春期の急な体の変化が気になる1年生、その他にも、人間関係のトラブル、不登校、拒食症、過食症、痩せ願望、いじめ、キレる子など、子供は、ストレスといういわばウイルスにさらされています。このストレスに強い子に育てるために親として出来る支援法も必要です。

「うちの子はどうですか?」「この子は大丈夫?」と心配されている保護者の方は、気楽にカウンセリングルームをご利用ください。

